

「多文化共生」を考える研修会2010

兵庫県には、141か国、約10万人の外国人県民が住んでおり、さまざまな場面で接する機会が増えています。文化や言語、生活習慣の違いを認め合い、互いに尊重し合う多文化社会の実現をめざし、「『多文化共生』を考える研修会」を下記内容で開催します。興味のある方は、是非、ご参加下さい。

8月18日(水)【総論】

- 13:30~13:40 主催者あいさつ
- 13:40~15:10 「芥川賞作家楊逸が見る多文化共生社会」
楊 逸(作家)
- 15:25~16:45 「改正入管法の概要と今後の外国人の受け入れ方針」
佐藤 修(入管協会専務理事)



楊 逸(ヤン イー)

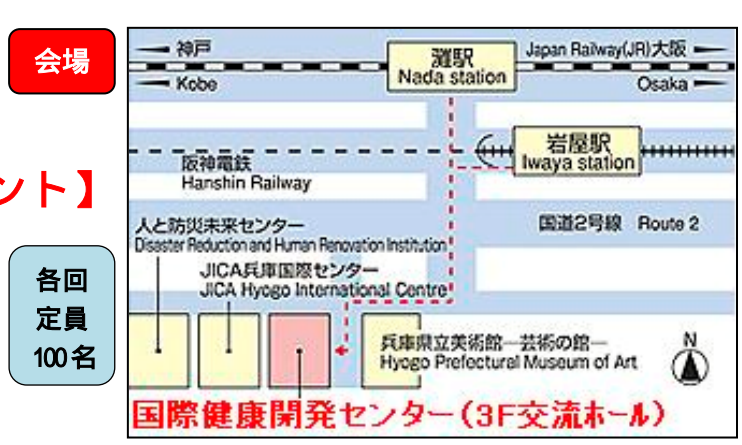
1964年生まれ。中国・ハルビン市出身。中国籍。1987年、留学生として来日。お茶の水女子大学卒業。卒業後、在日中国人向けの新聞社を経て、中国語教師として働く。2007年、「ワンちゃん」で第105回文学界新人賞を受賞。同作が第138回芥川賞候補作となる。2008年「時が滲む朝」で第139回芥川賞受賞。現在、関東学院大学客員教授。その他報道番組等でコメンテーターとしても活躍。

8月20日(金)【外国にルーツを持つ子どもへの教育】

- 13:30~15:00 「文化間移動をする子どもたちの学び」
菅原 雅枝(東京学芸大学国際教育センター准教授)
- 15:15~16:45 「神戸市立神戸生田中学校でのJSLの実践」
さわらぎ 榎木 一彦(神戸市立神戸生田中学校)

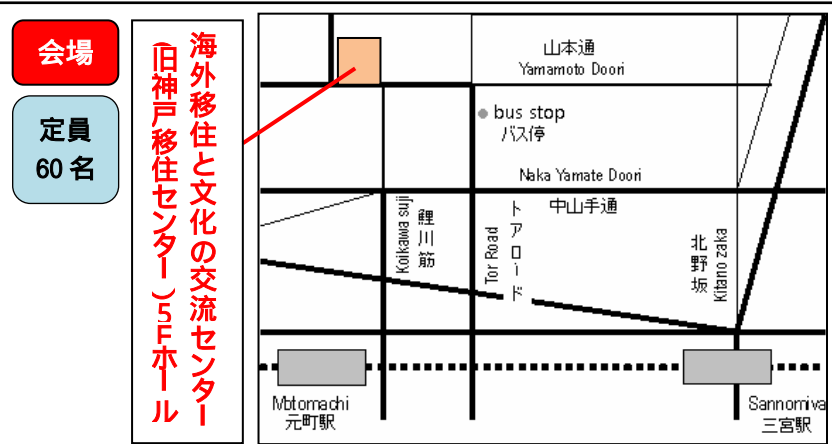
8月23日(月)【地域におけるマイノリティのエンパワーメント】

- 13:30~15:00 「山形県発!うめちゃんキムチの行政との連携、東京進出」
きむめよん 金 梅 永(うめちゃんキムチ社長)
- 15:15~16:45 「淡路フーズの外国人雇用、地域、行政との連携」
山本 巖(淡路フーズ社長)



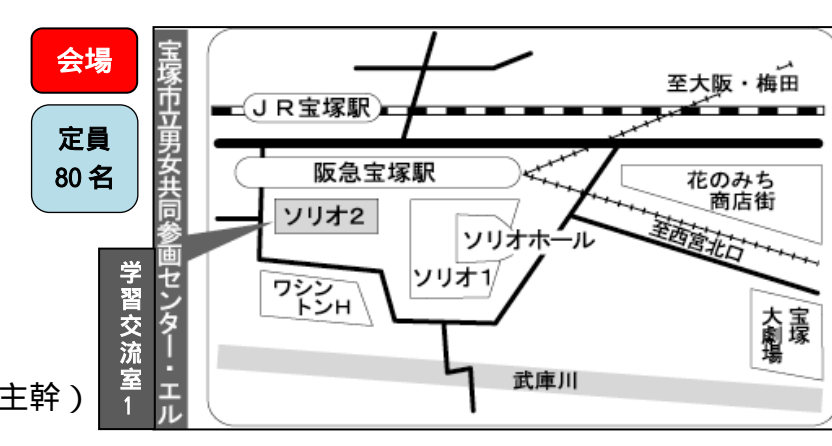
8月25日(水)【海外の多文化共生への取り組み】

- 13:30~15:00 「韓国の移民政策~単一民族思想からの脱却」
そん うおん そく 宣 元 錫(中央大学総合政策学部講師)
- 15:15~16:45 「オーストラリアの言語政策と多文化主義」
松田 陽子(兵庫県立大学経済学部教授)



8月27日(金)【自治体の取り組みとNGOとの協働】

- 13:30~14:00 「宝塚市国際交流協会の取り組み」
奥田 啓子(NPO法人宝塚市国際交流協会副理事長)
伊瀬 亘(同 理事、生活相談委員長)
- 14:00~15:00 「行政との協働による相談事業」
武田 真由美(NGO神戸外国人救援ネット)
- 15:15~16:45 「愛知県の多文化共生推進事業について」
高木 秀近(愛知県地域振興部国際課多文化共生推進室主幹)



【資料代】 500円/回 が必要です。(全回参加で初回納付の方のみ2000円)

【申込締切】 8月8日(日)

【申込・問い合わせ先】 NPO法人神戸定住外国人支援センター(KFC)

TEL:078-612-2402 FAX:078-612-3052
E-mail:kfc@social-b.net

【申込方法】 お名前、所属等、連絡先(TEL、FAX又はE-mail)、参加を希望する日の4点を明記して、FAX又はE-mailで上記申込先までお申し込みください。

1回でも参加いただけます。